



このたびは、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は熱中症指数(WBGT)を測定します。熱中症予防の目安としてご使用ください。ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。この取扱説明書は、必要なときにすぐに確認できるよう、大切に保管してください。
※ 本書に記載しているイラストはイメージです。

1. 安全上のご注意

- 本製品は熱中症を予防できる商品ではありません。ご使用にあたっては本製品の仕様や熱中症の発症要因をご理解のうえ、熱中症対策の目安としてご使用ください。
- 本製品をご使用の際は、以下の注意事項を必ずお守りください。
- ここに示した内容は、本製品を安全に正しくご使用いただき、人への危害、財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

	警告	「死亡や重症を負うおそれがある」内容です。
	注意	「傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれがある」内容です。

警告

- 異常や故障がある場合には使用しないでください。
発火や感電のおそれがあります。
- 乳幼児の手の届くところに保管しないでください。
電池や部品を飲み込んだりして、窒息や事故につながるおそれがあります。
- 改造・分解・修理を行わないでください。
故障や発火・感電のおそれがあります。

注意

- 落下などによる過度の衝撃や振動を与えないでください。
破損や故障の原因となるおそれがあります。
- 防水・防塵構造ではないため、雨の日や水のかかる場所、ほこりの多い場所での使用や保管はしないでください。
故障の原因となるおそれがあります。
- 通気口の穴にピンや異物を入れないでください。
内部の電気回路がショートして発火・感電・けがの原因となるおそれがあります。
- 三脚に取り付ける場合は、しっかりと固定して倒れないように注意してください。
転倒して故障やけがの原因となるおそれがあります。
- 屋外に長期間放置しないでください。
故障や劣化の原因となるおそれがあります。
- 酸・アルカリ・有機溶剤・腐食性ガスなどの影響を受ける場所では使用しないでください。
故障や劣化の原因となるおそれがあります。
- 高温になる場所(夏の自動車内など)に放置しないでください。
故障や劣化の原因となるおそれがあります。
- 本製品をご使用中に体調が悪くなった場合には、本製品の表示に関わらず、医師の診断を受けるなど適切な処置を行ってください。

2. はじめに

熱中症指数【WBGT】とは？
(Wet Bulb Globe Temperature)

- 熱中症の危険度を判断する指数であり、気温・湿度・輻射熱の3つの要素から算出し、「暑さ指数」とも呼ばれています。
- 本製品は気温(温度)と湿度だけでなく、黒球を搭載して日射や照り返しなどの「輻射熱(ふくしゃねつ)」を測定し、WBGTを算出します。

屋外(日射あり)：0.7×湿球温度+0.2×黒球温度+0.1×気温
屋内(日射なし)：0.7×湿球温度+0.3×黒球温度

計算式は屋内と屋外で異なります。本製品では「屋内／屋外」ボタンで計算式を切り替えることができるため、環境に合ったより正確なWBGTを知ることができます。

単位は気温と同じ「℃」で表示されますが、その値は気温とは異なります。

- 電子式湿球黒球温度(WBGT)指数計 JIS B 7922：2023のクラス2に準拠した製品です。
- 黒球式のため、屋外でも室内でも使用可能です。黒球がないタイプのもの(室内用)は、屋外では正しくWBGTの測定ができません。
- 熱中症指数(WBGT)警告アラーム機能搭載で注意レベルをお知らせします。熱中症の発症リスクを把握するためにご活用ください。

3. 各部の名称／付属品

本体

【表面】

黒球

表示部

通気口

【裏面】

バンド通し穴

三脚ネジ穴

バンド通し穴

電池カバー

通気口

【側面】

「+」ボタン

「-」ボタン

電源ボタン

「屋内／屋外」ボタン

付属品

カラビナ

バンド(長)

バンド(短)

お試し用電池

CR2032コイン形リチウム電池×1個

【表示部】

電池交換マーク

「屋内／屋外」マーク

アラームマーク

熱中症危険度警告表示

時計表示

熱中症指数(WBGT)

温度(気温)

湿度(相対湿度)

4. 正しく測定するために

- 測定場所に応じて【屋内／屋外】ボタンで設定を切り替えてご使用ください。
- 屋内や輻射熱の影響が少ない日陰などでは【屋内】に設定してください。
- 地面から90～150cmほど離れた位置でご使用ください。
- 本体を地面(コンクリートや芝生の上など)に直接置いたり、地面の近くで使わないでください。照り返しの影響で、気温は高めに、湿度は低めに測定され、正確なWBGTの測定ができません。
- 付属のカラビナやバンドを使用して腰やリュックサックなどに吊り下げたり、バンドで上腕部に巻きつけたり、または三脚に取り付けてご使用ください。
- 室内ではフックなどに吊り下げてご使用ください。
- 黒球が必ず本体の上側に位置するようにしてご使用ください。本体を横にしたり逆さまにして使用しないでください。
- 屋外(日射あり)では黒球全体に直射日光が当たるようにしてください。障害物や衣類で直射日光が遮られると黒球温度が下がり正確に測定できないおそれがあります。
- 黒球や通気口に手が触れた状態で使用しないでください。手の温度の影響で正確に測定できないおそれがあります。
- 風速が0.3m/s未満、または3m/sを超えるとWBGTに誤差が発生する場合があります。
- 急激な温度変化があると正確な測定ができないおそれがあります。周囲環境になじむまで5分程度時間を置いて安定してから測定値を確認してください。
- 防水・防塵構造ではないため、雨や水のかかる場所やほこりの多い場所では使用しないでください。

5. 電池の入れ方(交換方法)

使用電池：リチウム電池 CR2032×1個

- ① 本体裏面の電池カバーの溝にコインなどを差し込み、矢印の方向に回します。
- ② 電池【CR2032】の+側を上にして、矢印の方向から端子をつぶさないように横から当てるようにして入れます。
- ③ 電池カバーの○マークを本体の○マークに合わせてセットし、コインなどで本体の▽マークまで回して確実に閉じてください。

※ 電池が消耗すると、表示部に電池交換マーク「」が表示されます。速やかに新しい電池と交換してください。

6. 時計の設定

- ※ 初めて使用されるときは、電池を入れた後に下記の手順で時刻を設定してください。
 - ※ 電池を取り外すと時計はリセットされ、12:00に戻りますので再設定してください。
- ① 「屋内／屋外」ボタンを3秒以上長押しすると「時」が点滅します。
 - ② 「+」または「-」ボタンで「時」を合わせます。
※ 「+」「-」ボタンを長押しすると数字を早送りします。
 - ③ 「屋内／屋外」ボタンを押して「時」を決定します。「分」が点滅します。
 - ④ 「+」または「-」ボタンで「分」を合わせます。
※ 「+」「-」ボタンを長押しすると数字を早送りします。
 - ⑤ 「屋内／屋外」ボタンを押して「分」を決定し、設定が完了します。

7. ご使用方法

- ① 「電源」ボタンを3秒以上長押しすると電源が入ります。
- ② 測定場所に合わせて「屋内／屋外」ボタンを押して、屋内または屋外を設定します。
表示部に **外** または **内** が表示されますので正しく設定できているか確認してください。
- ③ 警告アラームの音量は「大」「小」「なし」の3段階で切り替えができます。「+」ボタンを1回押すと音量レベルが1段階上がり、「-」ボタンを1回押すと1段階下がります。
使用環境に合わせて設定してください。
表示部のアラームマークは以下のように表示されます。

音量:なし 音量:小 音量:大
- ④ 測定場所に設置します。
 - 付属のカラビナとバンドでベルトやバッグなどに吊り下げてください。
 - 上腕部などにつける場合は、長い方のバンドを使用して巻きつけてください。
 - カラビナを使用して壁に掛けたり、三脚などを使用して設置してください。

- ※ 三脚を使用する場合は、三脚ネジ穴を使用して市販のカメラ用三脚に取り付けてください。
- ※ 黒球が必ず本体の上側に位置するようにしてご使用ください。
横にしたり逆さまにすると正しく測定できません。

- ※ 地面に直接置いたり、黒球や通気口に手が触れた状態で使用しないでください。

- ⑤ 周囲温度になじませてから、測定数値を確認してください。
- ⑥ 電源を切るときは「電源」ボタンを3秒以上長押しすると、電源が切れます。

8. 熱中症危険度の警告表示について

- WBGTが20.0℃以上になると熱中症の危険度を警告表示と警告アラームでお知らせします。危険度の度合いによって以下のように警告アラームの鳴り方が変わります。WBGTが20.0℃以上の場合、アラームは10分ごとに鳴って危険度をお知らせします。

警告表示 (WBGT)	警告アラームの鳴り方
危険 (31.0℃以上)	「ピーピーピーピー」
嚴重警戒 (28.0℃以上31.0℃未満)	「ピーピーピー」
警戒 (25.0℃以上28.0℃未満)	「ピーピー」
注意 (20.0℃以上25.0℃未満)	「ピー」

※ WBGT20.0℃未満ではアラームは鳴りません。

9. 熱中症予防について

